

令和5年度 第5回 直江津区地域協議会

次 第

日時：令和5年7月25日（火）**18:30 - 20:00**

会場：レインボーセンター 多目的ホール

1 開 会 **18:30 - 18:32**

2 会長あいさつ **18:32 - 18:35**

3 議 題 **18:35 - 19:55**

【協議事項】

- ・令和6年度地域独自の予算について

4 その他 **19:55 - 20:00**

- ・次回地域協議会

8月 8日（火）午後6時30分～ レインボーセンター 多目的ホール

- ・次々回地域協議会

8月22日（火）午後6時30分～ レインボーセンター 多目的ホール

5 閉 会

直江津区における「地域活性化の方向性」(案)

《直江津区の地域活性化に向けて》

人とひとを、人とまちをつなぎ、住み働く人が輝き、
訪れる人を魅了するまち「なおえつ」

○構成要素

・ 支え合い、生き生きと暮らせるまち・直江津

・ 安心安全、快適で開かれたまち・直江津

・ 誰もが活躍できるまち・直江津

・ 魅力と活力があふれるまち・直江津

・ 次代を担うひとを育むまち・直江津

直江津区「地域活性化の方向性」

キャッチフレーズ

人とひと、人とまちをつなぎ、住み働く人が
輝き、訪れる人を魅了するまち「なおえつ」

構成要素を7次総の5つの基本目標とし、直江津区の課題や取り組むべき事業を整理する。

	構成要素	課題 キーワード	取組の整理	事業提案	優先 順位	関係団体
1	支え合い生き生きと暮らせるまち・直江津	②地域医療体制の充実	◆ 労災病院閉院問題 ■この問題を地域協議会がどの様にコミット出来るか？ ■直江津区の自主的審議案件として議論するか？	自主的審議事項として協議すべき 磯田、田村、古澤委員		
		③④⑤高齢者福祉、障害者福祉及び複合的な課題を抱える世帯への支援	◆生涯教育、公民館活動 ◆市民団体主催の事業	■この課題を自主的審議で十分議論した事は無い。 ■今までの支援事業の延長から、どのように生き生き暮らせるまち直江津を作るか？ □各種講座や地域の茶の間事業への支援	市民団体の独自事業？ 各種講座や教室の開催と事業支援 増田委員	D C
2	安心・安全快適で開かれたまち・直江津	②災害に強い都市構造の構築	◆ まちなか居住推進 ■木造密集危険度5エリアの住環境整備→都市整備課との協議	空き家の実態調査 増田委員		◆ 上越市との意見交換
		③地域防災力の維持・向上	◆ 町内会と防災組織との連携 ■避難所運営ゲーム、避難所体験、AED講習会 ■防災ポスター、AEDマップの作成 ■ハザードマップの活用～マイタイムライン作成勉強会	直江津区自主防災組織事業 古澤委員	B	◇町内会長協議会 ◇上越防災士会直江津支 ◇直江津プライド2021
		⑥快適な生活環境の保全 ⑦都市空間の整備、充実 ⑩地球環境への負荷が少ない社会の形成	◆ 環境先進タウン直江津の実現 ■海岸ごみ清掃、不法投棄対策及び天王川クリーン活動 ■海岸ラインの整備、充実 (EX.小型風力発電街灯でエコ×リゾート景観づくり、ベンチ設置、花壇の整備、草刈等) ■雁木通りの整備、街中回遊整備 (水族館ロード等)、景観づくり	直江津地区美化運動事業 磯田、古澤委員	A	◇青少年育成会議◇町内会 ◇上越プラネット ◇直中
		⑩自然環境の保全	◆ 直江津パークマネジメント ■五智公園を市民いこいの森に □まちなか公園整備	直江津ウォーターフロント・ルネッサンス事業 安国寺通り都市計画道路、雁木補助金スキームの再検討	D	◆ 上越市との意見交換 ◇直江津プライド2021
3	誰もが活躍できるまち・直江津	③若者が活躍できる環境づくり	◆ 交流の場づくり ■地域自治での役割とインセンティブの検討 ■団体交流会開催支援	今後の検討 増田委員		
		④コミュニティの充実	◆ 地域自治の仕組づくり ■町内会、さまざまな団体での自地の有り方検討と後継者づくり ■若者にある程度任せ、共助のまち直江津をどう作るか？			
		⑤多様な市民活動の促進	◆ 関係人口の糸口は？ ■市民活動団体の存続支援と連携 ■直江津のまちを考える活動 ■市民活動団体交流会開催とネットワーク化	各イベントにおける関係人口拡大の仕掛けづくり 三八朝市、寒ブリ祭り、四十物祭りなど	D	
4	魅力と活力があふれるまち・直江津	⑤観光振興の強化	◆ 楽しめるまち・直江津をどう作るか ■海周辺、海岸通りの環境整備やリゾート感を創る事業 ■海浜公園の更なる活用 (若者向けイベント会場) ■うみがたりへの来客を次の直江津観光へ (レンタサイクル、観光モデルコース、案内版、まちなか観光まちあるき等) ■屋台会館を観光インフ+歴史文化紹介+物販飲食施設へ出来ないか ■祇園祭を観光的視点で検討 (可能な町内に屋台を戻して回遊スポットとする案など) ■ライオン像のある館と三八朝市の観光拠点化 ■鉄道博物館をどう作る？→D51レールパークの強化 ■福島城資料の佐渡汽船ターミナル展望室への移転検討 ■五智エリアの歴史観光の強化 ■三ノ輪台をフェスキャンのメッカに！	市への意見書提出と主体的な地域運営組織構築をめざすべきではないか？ →自主的審議の延長か？ 屋台会館の活用検討と三八朝市の活性化検討はR5年度の独自予算で直江津プライド2021が8月後半から実施。 →成果をR6年度の事業にどのように繋げるか？		◇直江津プライド2021 ◇ひまわり会 ◆ RMO組織づくり ◇福島城を愛する会 ◇五智公園を育てる会 ◆ 新しい団体づくり ◆ 新しい団体づくり
		⑥シティプロモーションの推進	◆ 直江津DMO組織を ■直江津ならではのきめ細かな情報発信と戦略が必要 ■観光コンベンション協会との連携が出来るか？ ・うみまちアート ・直江津区を発信するパンフ等の作成 ・直江津を発信する館の設置 (屋台会館でも良い) ・直江津写真コンテスト			
5	次代を担うひとを育むまち・直江津	③主体的な学びを支える学校教育の充実	◆ 地域の魅力を学ぶ場づくり ■総合的学習の支援 ■学校運営協議会や青少年育成会議との連携 ■学校教育の充実と職員の負担軽減 ■職場体験の拡充	・地域学習支援(地域コーディネーター)事業 磯田委員 ・補助人員の派遣事業 竹田委員		◇直江津プライド2021 ◇青少年育成会議 ◇学校運営協議会
		⑥スポーツの振興	◆ 部活動の地域支援 ■今のところ議論が進んでいない。 ■国府小は部活 (課外活動を止めた)	教育委員会や地域全体での協議が必要		
		⑦文化活動の振興	◆ 歴史・文化的資産の保存と活用 ◆ 祇園祭の維持、継承、発展 ■福島城の資料整備 ■歴史人物講座、歴史講演会等 ■歴史的建造物の維持保存活動 → 構成要素2へ ■屋台会館の有効活用 (情報発信基地構想など) ■地域コミュニティ形成の核となる「祭り」による次世代育成	・大学生、高校生の祇園祭への参加募集事業 久保田委員		◇三八協の新規事業

取組案の整理/事業抽出と優先度の検討

	取組案（委員からの意見）	意見提出者
1 支え合い、生き生きと暮らせるまち 直江津		
①こころと体の健康増進	・健康講座の開催 ・認知症を良く知る講座の開催	増田委員 増田委員
②地域医療体制の充実	・労災病院閉院問題への対応 ・直江津の医療体制の検証を行う（自主的審議事項とする）	田村委員 古澤委員
③高齢者福祉の推進	・各種講座や教室開催（教材、講師料への助成） ・地域の茶の間（材料、講師料への助成）	増田委員 増田委員
2 安心安全、快適で開かれたまち 直江津		
②災害に強い都市構造の構築	①避難所運営ゲーム「HUG」の開催 各自主防災組織による学習会（中学生を含めると効果的） ②避難所体験をする 一晩、電気無し、水無し、持参したマイバックの食糧で朝まで過ごす。トイレをどうするか？ ③直江津地区のAED所在地マップ及び所在地一覧表の作成と配布 ④中学生を対象にAED（胸骨圧迫）講習会の実施 ⑤ハザードマップの活用～情報の入手方法～マイタイムラインの作成の勉強会を各自主防災組織単位で行う ⑥地震発生時における避難行動、避難経路、避難場所ポスター作成、配布 ・空き家の実態調査	古澤委員 古澤委員 古澤委員 古澤委員 古澤委員 古澤委員 増田委員
③地域防災力の維持・向上	・防災講演会、防災キャンプの開催 ・防災・防犯パンフの作成	増田委員 増田委員
⑤防犯・交通安全対策の推進	・防犯講座、特殊詐欺講座と相談会の開催	増田委員
⑥快適な生活環境の保全	・海岸ごみ対策として、花壇等の整備。（あじさいロード、ひまわりロード等）各団体、町内会と連携。 ・現在実施されている清掃活動の継続及び、参加人員の増加を目標とし学校、企業等への呼びかけ ・喫煙マナー向上への取り組み（喫煙所の設置や喫煙所マップの作成） ・天王川クリーン活動の継続 ・天王川、海岸地域クリーン活動 ・関係町内会、青少年育成会議等、関係企業との組織化を構築し、直江津地区全体の代表者による意思疎通を図り「直江津地区美化運動」と称し実施する。 ・天王川クリーン活動（材料費、飲料、チラシ代等への助成）	久保田委員 竹田委員 竹田委員 久保田委員 古澤委員 増田委員
⑦都市空間の整備・充実	・雁木通りの整備。 ・街中の回遊整備。（プランタによる花壇、夏のグリーンカーテン等） ・駅からうみがたりへの通路環境整備。（例、駅→天王川側道→八幡宮→うみがたり） ・海岸、公園等の植栽整備等（材料費、飲料、チラシ代等への助成） ・海浜公園の整備・・・夕陽を楽しむ環境整備（草刈り、ベンチの設置、駐車場の整備）（中期計画） ・小型風力発電設備による海浜公園への照明提供 ・直江津港周辺の環境整備活動	久保田委員 久保田委員 久保田委員 増田委員 増田委員 増田委員
⑩自然環境の保全	・五智公園の環境整備。（公園内の地図作成。木・植物の名札。休憩場所の整備。公園内数カ所に案内看板） ・五智公園のPRを工夫する ・五智公園の維持保全（材料費、飲料、チラシ代等への助成） ・五智公園を市民憩いの森へ	久保田委員 中澤委員 増田委員 水澤委員

※網掛けは、7/11配付の磯田副会長提出資料4～6枚目の赤○の項目

	取組案（委員からの意見）	意見提出者
3 誰もが活躍できるまち 直江津		
①人権・多様性の尊重	・平和公園を中心とする活動 ・まちづくりのための住民意識調査（まちづくりのために何をしたいか。）	増田委員 増田委員
③若者が活躍できる環境づくり	・団体交流会開催（会場費、チラシ代等への助成）	増田委員
④コミュニティの充実	・地域自治組織発足に向けての準備会開催（会場費、チラシ代等への助成）	増田委員
⑤多様な市民活動の促進	・市民活動団体交流会開催とネットワーク化 ・団体活動の活性化（スポーツ、文化、講座等活動範囲を問わない）（会場費、材料費、チラシ代等への助成） ・直江津のまちづくりを考える活動	増田委員 増田委員
⑥つながりの創出・拡大	・寒ブリまつり（イベント経費助成） ・佐渡との交流促進 ・他地域との交流促進・・・交流会、作業応援、（会場費、交通費、飲料、チラシ代等への助成） ・人口の増加を目指し空家活用の再生事業 ・三八の市振興（看板作成など） ・三八朝市を考える ・三八朝市の活性化に向けた検討 ・三八市の活性化策として 名立漁港直送の「魚屋」を出店（是非）してもらおう（三八市の目玉として） ・三八市の活性化。（地場物を取り扱っている店の出店、他地区との交流、パン祭り・お菓子祭り等のイベントの推進、大道芸等、こども祭り、ワークショップ等） ・将来的には船見公園に建屋（例、柏崎）を建て雨天でもイベントが出来るようにする。	増田委員 増田委員 増田委員 竹田委員 増田委員 田中美佳委員 田村委員 中澤委員 久保田委員 久保田委員
4 魅力と活力があふれるまち 直江津		
⑤観光振興の強化	・鉄道博物館構想作成 ・レールパークの振興 ・福島城資料館について ・ライオン像のある館と三八朝市について考える。 ・ライオン像のある館と三八朝市について 三八朝市を開催している土、日、祝日でライオン像の館にてフリーマーケットや骨董市をする。 小学生を対象の工作。 映画鑑賞（昔のもの） ・「物語のまち 直江津」の象徴として 琴平神社境内に「安寿と厨子王」像を建立する（街歩き起点として、観光の起点としての役割を果たす） ・船見公園の整備 遊歩道の整備、木陰・ベンチの設置など、日本海・夕日（観照の視点から若者向けに整備する） ・うみがたりから街中への回遊。（レンタサイクルを業者と連携し数カ所に設置。） ・うみがたりを拠点とした地区内観光モデルコース作り。（数種類のコース、観光案内看板等） ・直江津の海、海浜公園、うみがたりのさらなる活用 ・土蔵造りの寺のPR。観光客は建物を結構観ている。 ・屋台会館に物産コーナー、福島城資料コーナー、直江津祇園祭の映像コーナー等を設置。 ・観光のPR。ホームページ、SNS等の活用。 ・直江津区の名物等の発信。（お菓子、発酵食品、物品等）	増田委員 増田委員 田中美佳委員 田中美佳委員 坂井委員 中澤委員 中澤委員 久保田委員 久保田委員 久保田委員 久保田委員 久保田委員 久保田委員
⑥シティプロモーションの推進	・うみまちアート ・うみまちアートの継続。（昨年独自に実施されたような形。市民、小学生、中学生、高校生、大学生の参加も呼びかける。） ・直江津区を発信するパンフ等の作成 ・直江津を発信する館の設置（屋台会館でも良い。） ・直江津写真コンテスト	増田委員 久保田委員 増田委員 増田委員 増田委員
5 次代を担う人を育むまち 直江津		
③主体的な学びを支える学校教育の充実	・学校教育の充実を目指し学校職員の負担軽減を目標とした補助人員の派遣事業 ・職業体験の拡充	竹田委員 竹田委員
⑦文化活動の振興	・福島城の資料館整備 ・歴史人物講座、歴史講演会等 ・歴史的建築物の維持保存活動 ・屋台会館の有効利用（情報発信基地構想など） ・祇園祭への参加を募集する。大学生、高校生のアルバイト。屋台運行等に参加してもらう。	増田委員 増田委員 増田委員 増田委員 久保田委員